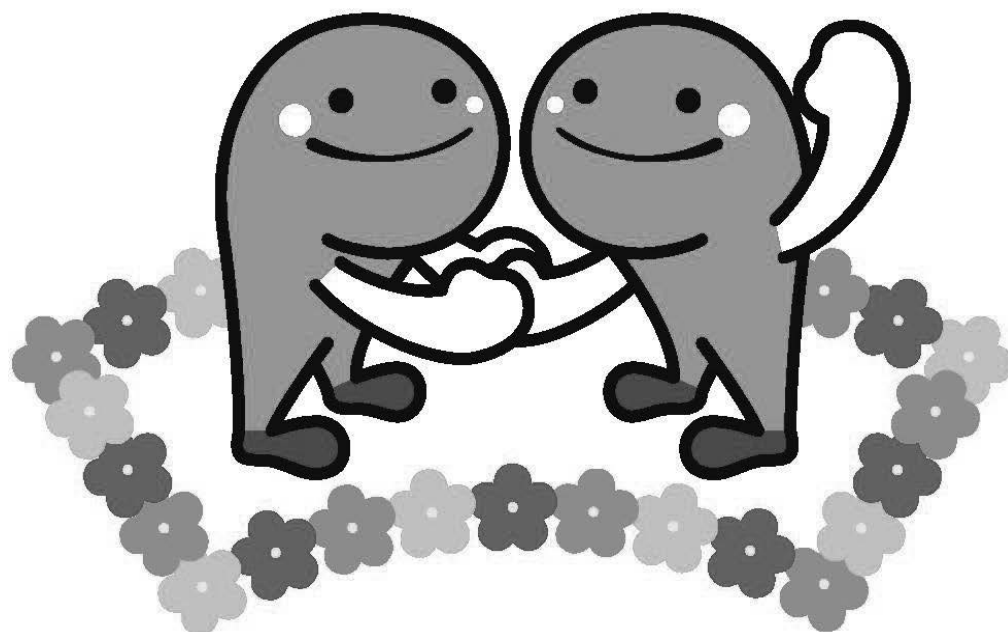


# 財 政 状 況

(第150回)

令和4年12月公表



高知県イメージキャラクター「くろしおくん」

# 高 知 県

# 第150回高知県財政状況

## 目 次

まえがき	1
1 令和3年度決算の概要	1
(1) 一般会計決算の概要	1
(2) 一般会計決算の状況	2
(3) 特別会計決算の状況(企業会計を除く。)	7
2 令和4年度予算の概要	8
(1) 予算の総額	8
(2) 一般会計	9
(3) 特別会計(企業会計を除く。)	12
(4) 企業会計	12
3 県債及び一時借入金の状況	13
(1) 県債	13
(2) 一時借入金	13
4 県有財産の現況	14
5 公営企業業務状況及び決算状況	15
(1) 令和4年度前期の業務状況	15
(2) 令和3年度の決算状況	15
6 財政健全化に関する指標	17
(1) 健全化判断比率	17
(2) 資金不足比率	17
むすび	17

# ま え が き

県では、財政運営の状況について県民の皆様にご報告し、その実態についてご理解をいただくため、毎年2回定期的に財政状況の公表を行っています。

今回は、令和3年度決算の概要、令和4年度予算（9月補正予算までを含む。）の概要、県債及び一時借入金の状況、県有財産の現況並びに公営企業の令和4年度前期の業務状況及び令和3年度の決算状況等について公表します。

## 1 令和3年度決算の概要

### (1) 一般会計決算の概要

歳入総額	5,631億3,423万8千円
歳出総額	5,514億8,658万5千円
歳入歳出差引き額	116億4,765万3千円

となっており、この歳入歳出差引き額には、令和4年度へ繰り越すべき財源96億5,437万2千円が含まれていることから、実質的な黒字は、19億9,328万1千円となります。（(2)の第1表参照）

前年度に比べると、歳入は373億1,709万6千円（7.1パーセント）、歳出は392億5,870万4千円（7.7パーセント）それぞれ増加となっています。

この決算額を予算現額に比べると、収入率において88.7パーセント、執行率において86.9パーセントとなっています。

(2) 一般会計決算の状況  
第1表 令和3年度決算と県財政の推移の状況

区分	(単位 千円)										
	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3	
歳入総額 ( A )	445,642,726	474,795,989	462,135,168	473,773,624	465,962,509	474,034,513	458,079,735	471,901,999	525,817,142	563,134,238	
歳出総額 ( B )	434,631,745	463,995,751	445,184,762	460,073,475	455,935,267	464,553,836	449,928,359	465,640,894	512,227,881	551,486,585	
歳入歳出差引き額 ( C )	11,010,981	10,800,238	16,950,406	13,700,149	10,027,242	9,480,677	8,151,376	6,261,105	13,589,261	11,647,653	
繰越し及び支払繰延べ額 ( D )	8,459,153	8,087,669	14,643,621	11,099,432	9,058,322	7,473,907	6,860,437	5,144,137	8,383,604	9,654,372	
実質収支額 ( E )	2,551,828	2,712,569	2,306,785	2,600,717	968,920	2,006,770	1,290,939	1,116,968	(注)5,205,657	1,993,281	
決算処分による 剰余金の積立額 ( F )	1,275,914	1,356,285	1,153,393	1,300,359	484,460	1,003,386	645,470	558,484	2,602,829	996,641	
差引き一般財源 ( E ) - ( F )	1,275,914	1,356,284	1,153,392	1,300,358	484,460	1,003,384	645,469	558,484	2,602,828	996,640	

(注) 令和2年度の実質収支額52億565万7千円には、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の返還見込額31億466万7千円を含む。

第2表 歳入予算及び決算額

(単位 千円、%)

款	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越財源 充当額	最終予算額	調定額	決算額	決算割合	
							対予算	構成比
県	62,999,079	6,975,403		69,974,482	70,786,998	70,305,876	100.5	12.5
地方消費税清算金	32,152,088	2,449,294		34,601,382	34,601,354	34,601,354	100.0	6.1
地方譲与税	10,249,164	3,465,173		13,714,337	13,714,337	13,714,337	100.0	2.4
地方特例交付金	335,039			335,039	326,305	326,305	97.4	0.1
地方交付税	179,629,000	11,863,779		191,492,779	191,492,779	191,492,779	100.0	34.0
交通安全対策特別交付金	182,000	125		182,125	182,125	182,125	100.0	
分担金及び負担金	2,406,649	741,650		3,148,299	1,727,452	1,718,252	54.6	0.3
使用料及び手数料	5,203,221	△ 48,270		5,154,951	5,146,661	5,123,273	99.4	0.9
国庫支出金	72,286,300	41,936,028	50,104,728	164,327,056	125,933,737	125,933,737	76.6	22.4
財産収入	1,003,832	△ 16,847		986,985	990,492	990,492	100.4	0.2
寄附金	15,929	166,323		182,252	224,857	224,857	123.4	
繰入金	18,805,194	△ 1,152,441		17,652,753	13,270,027	13,270,027	75.2	2.3
繰越金	10	2,602,818	8,383,604	10,986,432	10,986,432	10,986,432	100.0	2.0
諸収入	12,535,959	525,335		13,061,294	16,089,646	13,987,491	107.1	2.5
県債	65,685,000	8,430,900	34,874,000	108,989,900	80,276,900	80,276,900	73.7	14.3
計	463,488,464	77,939,270	93,362,332	634,790,066	565,750,102	563,134,237	88.7	100.0

第3表 歳出予算及び決算額

(単位 千円、%)

款	当初予算額	補正予算額等	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	決算割合	
							対予算	構成比
議 会 費	1,039,308	△ 38,319	1,000,989	964,250		36,739	96.3	0.2
総 務 費	14,405,091	481,287	14,886,378	14,393,372	42,712	450,294	96.7	2.6
危 機 管 理 費	2,383,847	1,110,282	3,494,129	2,582,668	322,520	588,941	73.9	0.5
健 康 福 祉 費	82,603,693	21,941,215	104,544,908	97,432,973	1,611,345	5,500,590	93.2	17.7
文 化 生 活 費	4,238,957	72,855	4,311,812	3,994,625	6,400	310,787	92.6	0.7
産 業 振 興 推 進 費	5,744,732	525,862	6,270,594	5,820,649	195,901	254,044	92.8	1.1
商 工 労 働 費	11,091,803	17,849,742	28,941,545	24,493,438	3,566,109	881,998	84.6	4.4
観 光 振 興 費	3,003,873	4,947,545	7,951,418	6,624,673	535,318	791,427	83.3	1.2
農 業 振 興 費	14,389,084	7,354,491	21,743,575	15,733,887	4,665,852	1,343,836	72.4	2.8
林 業 振 興 環 境 費	13,012,789	11,198,451	24,211,240	16,630,150	6,743,278	837,812	68.7	3.0
水 産 振 興 費	4,637,978	4,684,219	9,322,197	6,257,300	2,713,412	351,485	67.1	1.1
土 木 費	65,763,787	71,287,936	137,051,723	95,325,571	40,604,301	1,121,851	69.6	17.3
教 育 費	96,986,710	2,938,307	99,925,017	96,862,184	1,004,083	2,058,750	96.9	17.6
警 察 費	24,393,080	162,655	24,555,735	24,118,407	219,751	217,577	98.2	4.4
災 害 復 旧 費	6,259,804	4,646,505	10,906,309	4,776,292	4,483,864	1,646,153	43.8	0.9
公 債 費	64,278,950	2,680,590	66,959,540	66,954,091		5,449	100.0	12.1
諸 支 出 金	48,614,978	19,962,583	68,577,561	68,522,056		55,505	99.9	12.4
予 備 費	640,000	△ 504,604	135,396			135,396		
計	463,488,464	171,301,602	634,790,066	551,486,586	66,714,846	16,588,634	86.9	100.0

注 補正予算額等は、令和2年度からの繰越額等を含めたものです。

第4表 県税収入の決算額と推移の状況

		(単位 千円)										
税目	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2	令和 3		
県民税	22,236,189	23,099,708	24,064,042	24,030,272	23,383,843	24,326,148	24,094,988	23,733,313	23,547,953	24,113,570		
個人	19,054,569	19,069,069	19,207,164	19,484,150	19,947,420	20,290,785	20,467,465	20,370,856	20,501,335	20,373,091		
法人	2,254,557	2,378,655	2,941,692	2,756,612	2,356,356	2,321,937	2,354,632	2,332,229	1,721,641	1,643,155		
子	640,211	440,824	436,736	504,232	438,463	491,569	439,883	227,735	286,202	265,936		
当	226,807	505,997	971,181	692,912	403,772	574,095	437,874	517,145	464,111	785,588		
譲	60,045	705,163	507,269	592,366	237,832	647,762	395,134	285,348	574,664	1,045,800		
得	6,920,704	8,113,310	10,040,066	11,659,683	13,768,474	12,932,875	13,171,881	13,670,886	12,534,331	15,850,227		
業	631,499	640,495	699,658	767,120	819,596	820,450	837,569	834,732	832,828	865,560		
所	6,289,205	7,472,815	9,340,408	10,892,563	12,948,878	12,112,425	12,334,312	12,836,154	11,701,503	14,984,667		
事	6,572,783	6,432,257	7,294,636	12,236,786	12,420,483	11,885,646	12,319,365	12,170,857	13,415,050	15,604,140		
業	1,032,914	1,120,926	1,129,326	1,162,759	1,309,654	1,168,847	1,204,627	1,164,010	1,125,871	1,151,348		
地	1,679,347	1,006,495	906,440	889,075	868,684	824,191	806,432	808,641	774,973	827,412		
方	256,299	256,371	247,405	249,404	245,676	238,877	227,857	226,863	211,201	222,588		
消	958,212	823,141	355,213	588,139	645,302	865,276	897,943	484,815				
費	5,022,836	5,025,394	4,947,613	4,786,106	4,744,141	4,753,530	4,692,004	4,691,961	4,526,781	4,520,395		
取	8,109,380	8,015,525	7,888,596	7,796,097	7,739,998	7,781,909	7,838,656	7,946,245	8,078,293	7,989,205		
得	7,090	6,702	6,428	6,522	6,692	6,849	7,102	7,316	7,394	7,282		
税	52,795,754	53,899,829	56,879,765	63,404,843	65,132,947	64,784,148	65,260,855	64,904,907	64,221,847	70,286,167		
小	52,185	48,815	46,007	26,638	23,667	22,552	21,541	21,110	20,631	19,709		
計	52,185	48,815	46,007	26,638	23,667	22,552	21,541	21,110	20,631	19,709		
普												
通												
税												
小												
計												
に												
よ												
る												
税												
合	52,847,939	53,948,644	56,925,772	63,431,481	65,156,614	64,806,700	65,282,396	64,926,017	64,242,478	70,305,876		

○消費税率引上げ分の地方消費税収入の使途

- ・令和3年度に、本県の社会保障施策に要した経費は、総額で約596億円（一般財源：約530億円）  
（令和2年度総額は、約612億円（一般財源：約535億円））
  - ・令和3年度において、社会保障施策に要した経費に充当すべき本県の引上げ分の地方消費税収入は、約94.9億円（令和2年度は、約84.1億円）
- ※引上げ分の地方消費税収入については、地方税法の規定により機械的に算出した（地方消費税の清算金分を含む。）額。また、その全額を社会保障施策に要する経費の増分に充当。
- ※具体的には、消費税率・地方消費税率引上げに伴って制度的に拡充された「社会保障の充実」分に優先的に充当した上で、残額の全額を「その他社会保障施策」に要する経費に充当

「社会保障の充実」	67.6億円	
子ども・子育て支援の充実	4,842百万円	
子ども・子育て支援新制度の実施		3,775百万円
（私立の認定子ども園・幼稚園・保育所への運営費支援等）		
子ども・子育て関連施策の充実（知的障害児施設の管理運営費等）		749百万円
社会的養護の充実（児童措置委託料（児童施設・障害児施設等））		318百万円
医療・介護の充実	1,602百万円	
医療・介護サービスの提供体制改革（地域医療介護総合確保基金等）		625百万円
医療・介護保険制度の改革（国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充等）		977百万円
高等教育の無償化	320百万円	
公立大学・専門学校の無償化（高知県公立大学法人授業料等減免補助金等）		320百万円
「その他社会保障施策」	27.3億円	
後期高齢者医療給付事業費（充実分を除く。）		994百万円
障害者自立支援給付費負担金		771百万円
介護保険給付事業費		549百万円
国民健康保険事業費負担金（充実分を除く。）		254百万円
		等



## (3) 特別会計決算の状況(企業会計を除く。)

## 第5表 特別会計決算額

(単位 千円、%)

会計名	予算額 (A)	決算額		差引き (B)-(C)=(D)	予算額に対する決算額の割合	
		歳入 (B)	歳出 (C)		歳入 (B)/(A)×100	歳出 (C)/(A)×100
収入証紙等管理	1,964,258	1,859,729	1,823,307	36,422	94.7	92.8
給与等集中管理	96,063,000	95,792,461	95,792,461		99.7	99.7
旅費集中管理	1,128,498	519,891	519,891		46.1	46.1
用品等調達	2,277,689	1,931,029	1,928,285	2,744	84.8	84.7
会計事務集中管理	5,996,265	5,813,251	5,813,251		96.9	96.9
県債管理	96,183,067	96,180,104	96,180,104		100.0	100.0
土地取得事業	55,970	49,610	39,973	9,637	88.6	71.4
国民健康保険事業	85,174,174	85,938,997	84,206,963	1,732,034	100.9	98.9
災害救助基金	114,953	51,178	51,178		44.5	44.5
母子寡婦福祉資金	28,357	112,811	24,914	87,897	397.8	87.9
中小企業近代化資金助成事業	20,675	32,048	5,965	26,083	155.0	28.9
流通団地及び工業団地造成事業	2,079,090	1,374,670	1,332,679	41,991	66.1	64.1
農業改良資金助成事業	54,984	118,364	54,250	64,114	215.3	98.7
県営森林事業	200,078	220,419	194,197	26,222	110.2	97.1
林業・木材産業改善資金助成事業	1,303,465	1,383,128	1,216,132	166,996	106.1	93.3
沿岸漁業改善資金助成事業	23,889	45,790	23,772	22,018	191.7	99.5
港湾整備事業	719,073	722,827	713,497	9,330	100.5	99.2
高等学校等奨学金	165,863	1,682,043	164,411	1,517,632	1,014.1	99.1
計	293,553,348	293,828,350	290,085,230	3,743,120	100.1	98.8

注 予算額は、令和2年度からの繰越額等を含めたものです。

## 2 令和4年度予算の概要

令和4年度の当初予算規模は、一般会計4,820億5,757万8千円、特別会計2,866億6,124万1千円及び企業会計229億6,333万4千円であり、単純合計で7,916億8,215万3千円となりましたが、その後の補正予算において、一般会計229億701万5千円及び特別会計1億338万6千円を計上しました。

その結果、令和4年度10月末現在の予算規模は、

一般会計	5,049億6,459万3千円
特別会計	2,867億6,462万7千円
企業会計	229億6,333万4千円

となり、単純合計で8,146億9,255万4千円となりました。

### (1) 予算の総額

#### ○ 一般会計

補正額	229億 701万5千円
当初予算額	4,820億5,757万8千円
累計	5,049億6,459万3千円
令和3年度10月末現計比	78億5,552万7千円増 (1.6%増)

#### ○ 特別会計

補正額	1億 338万6千円
当初予算額	2,866億6,124万1千円
累計	2,867億6,462万7千円
令和3年度10月末現計比	14億1,700万円減 (0.5%減)

#### ○ 企業会計

当初予算額	229億6,333万4千円
累計	229億6,333万4千円
令和3年度10月末現計比	22億3,618万5千円増 (10.8%増)

#### ○ 単純合計

補正額	230億1,040万1千円
当初予算額	7,916億8,215万3千円
累計	8,146億9,255万4千円
令和3年度10月末現計比	86億7,471万2千円増 (1.1%増)

## (2) 一般会計

## ア 款別予算の概要

(歳入)

(単位 千円、%)

款別	令和4年度予算					令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	追加提案 補正	6月 補正	9月 補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 県 税	70,096,774				70,096,774	69,974,482	122,292	100.2
2 地方消費税清算金	33,755,092				33,755,092	34,601,382	△ 846,290	97.6
3 地方譲与税	14,352,293				14,352,293	13,714,337	637,956	104.7
4 地方特例交付金	145,803				145,803	335,039	△ 189,236	43.5
5 地方交付税	176,289,000			37,044	176,326,044	191,492,779	△ 15,166,735	92.1
6 交通安全対策特別交付金	182,000				182,000	182,125	△ 125	99.9
7 分担金及び負担金	2,468,759			125,565	2,594,324	3,148,299	△ 553,975	82.4
8 使用料及び手数料	5,033,182				5,033,182	5,154,951	△ 121,769	97.6
9 国庫支出金	86,045,948		3,904,190	16,588,463	106,538,601	114,222,328	△ 7,683,727	93.3
10 財産収入	924,402				924,402	986,985	△ 62,583	93.7
11 寄附金	15,310				15,310	182,252	△ 166,942	8.4
12 繰入金	24,769,518	24,740	40,001	70,196	24,904,455	17,652,753	7,251,702	141.1
13 繰越金	10			996,630	996,640	2,602,828	△ 1,606,188	38.3
14 諸収入	14,067,487		108,553	9,633	14,185,673	13,061,294	1,124,379	108.6
15 県 債	53,912,000		91,000	911,000	54,914,000	74,115,900	△ 19,201,900	74.1
計	482,057,578	24,740	4,143,744	18,738,531	504,964,593	541,427,734	△ 36,463,141	93.3

(歳出)

(単位 千円、%)

款別	令和4年度予算					令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	追加提案 補正	6月 補正	9月 補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 議会費	1,006,472				1,006,472	1,000,989	5,483	100.5
2 総務費	14,616,552	24,740		32,683	14,673,975	14,780,766	△ 106,791	99.3
3 危機管理費	5,325,681			2,499	5,328,180	2,551,537	2,776,643	208.8
4 健康福祉費	91,448,691		503,170	15,426,446	107,378,307	102,948,528	4,429,779	104.3
5 文化生活費	3,626,934		15,000	4,679	3,646,613	4,054,098	△ 407,485	89.9
6 産業振興推進費	6,155,253		1,175,491	335,102	7,665,846	5,698,627	1,967,219	134.5
7 商工労働費	11,332,239		817,789	35,408	12,185,436	24,637,838	△ 12,452,402	49.5
8 観光振興費	9,804,949		609,872	230,545	10,645,366	4,909,019	5,736,347	216.9
9 農業振興費	16,008,245		423,699	378,517	16,810,461	15,047,723	1,762,738	111.7
10 林業振興環境費	14,563,201		198,196	85,719	14,847,116	14,706,534	140,582	101.0
11 水産振興費	4,324,571		307,421	180,273	4,812,265	5,842,283	△ 1,030,018	82.4
12 土木費	64,699,165		50,443	1,517,233	66,266,841	82,597,759	△ 16,330,918	80.2
13 教育費	95,074,340		42,663	251,014	95,368,017	95,588,538	△ 220,521	99.8
14 警察費	20,986,287			69,552	21,055,839	24,418,601	△ 3,362,762	86.2
15 災害復旧費	5,726,584			188,861	5,915,445	5,617,793	297,652	105.3
16 公債費	65,196,774				65,196,774	66,959,540	△ 1,762,766	97.4
17 諸支出金	51,221,640				51,221,640	68,577,561	△ 17,355,921	74.7
18 予備費	940,000				940,000	1,490,000	△ 550,000	63.1
計	482,057,578	24,740	4,143,744	18,738,531	504,964,593	541,427,734	△ 36,463,141	93.3

イ 性質別予算の状況  
(歳入)

(単位 千円、%)

区分	令和4年度予算					令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	追加提案 補正	6月 補正	9月 補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 特定財源	158,906,821	0	4,103,743	17,704,857	180,715,421	196,826,262	△ 16,110,841	91.8
国庫支出金	86,045,948		3,904,190	16,588,463	106,538,601	114,222,328	△ 7,683,727	93.3
県債	47,107,000		91,000	911,000	48,109,000	53,176,000	△ 5,067,000	90.5
その他	25,753,873		108,553	205,394	26,067,820	29,427,934	△ 3,360,114	88.6
2 一般財源	323,150,757	24,740	40,001	1,033,674	324,249,172	344,601,472	△ 20,352,300	94.1
県税	70,096,774				70,096,774	69,974,482	122,292	100.2
地方消費税清算金	33,755,092				33,755,092	34,601,382	△ 846,290	97.6
地方譲与税	14,352,293				14,352,293	13,714,337	637,956	104.7
地方特例交付金	145,803				145,803	335,039	△ 189,236	43.5
地方交付税	176,289,000			37,044	176,326,044	191,492,779	△ 15,166,735	92.1
臨時財政対策債	6,805,000				6,805,000	20,939,900	△ 14,134,900	32.5
その他	21,706,795	24,740	40,001	996,630	22,768,166	13,543,553	9,224,613	168.1
総計(1+2)	482,057,578	24,740	4,143,744	18,738,531	504,964,593	541,427,734	△ 36,463,141	93.3

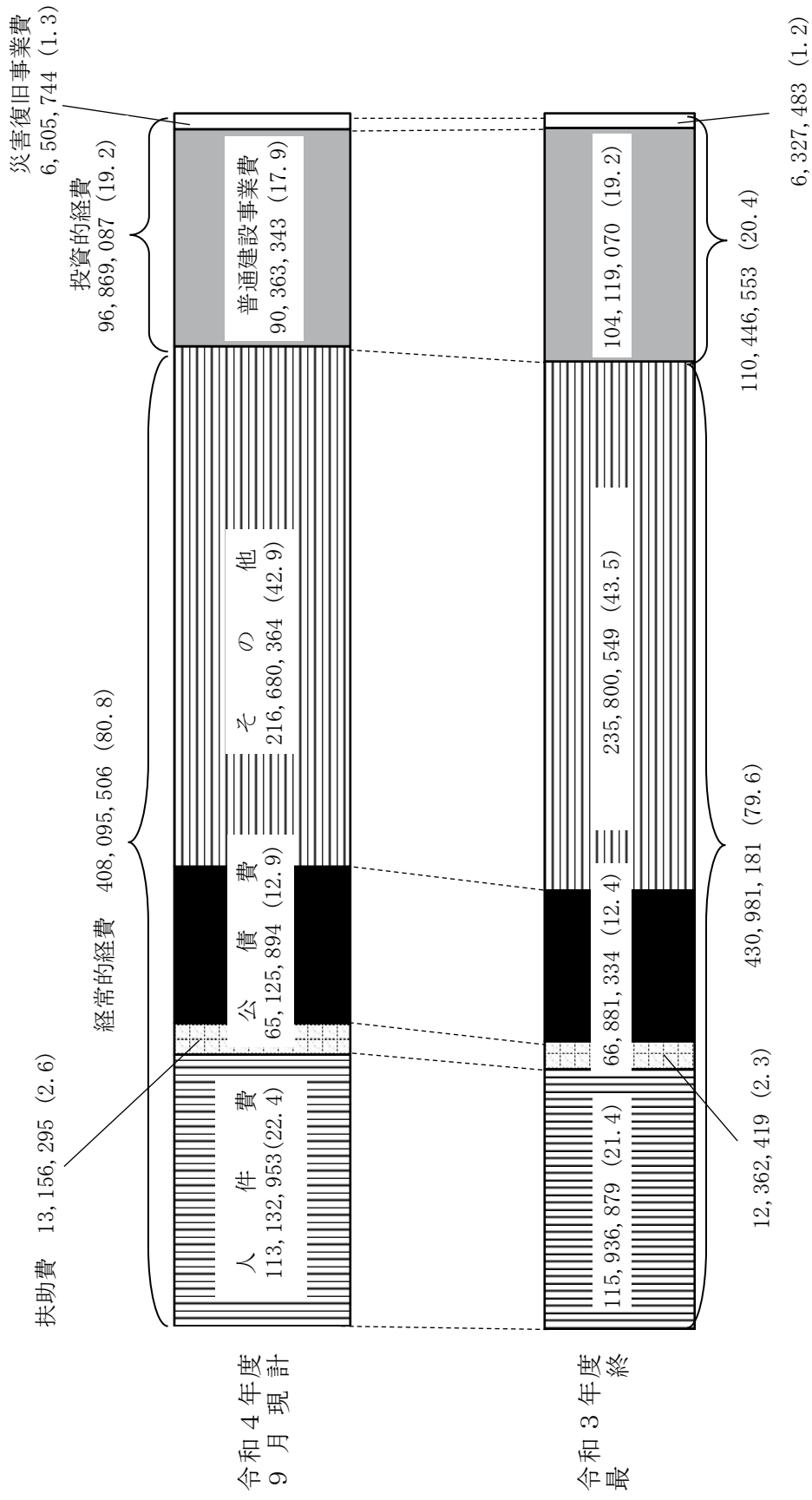
(歳出)

(単位 千円、%)

区分	令和4年度予算					令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	追加提案 補正	6月 補正	9月 補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 経常的経費	388,288,629	24,740	3,115,799	16,666,338	408,095,506	430,981,181	△ 22,885,675	94.7
人件費	113,123,474	1,050	6,417	2,012	113,132,953	115,936,879	△ 2,803,926	97.6
扶助費	12,486,584		185,419	484,292	13,156,295	12,362,419	793,876	106.4
公債費	65,125,894				65,125,894	66,881,334	△ 1,755,440	97.4
その他	197,552,677	23,690	2,923,963	16,180,034	216,680,364	235,800,549	△ 19,120,185	91.9
2 投資的経費	93,768,949	0	1,027,945	2,072,193	96,869,087	110,446,553	△ 13,577,466	87.7
普通建設事業費	87,452,066		1,027,945	1,883,332	90,363,343	104,119,070	△ 13,755,727	86.8
補助事業費	57,013,596			1,697,285	58,710,881	77,523,813	△ 18,812,932	75.7
単独事業費	30,438,470		1,027,945	186,047	31,652,462	26,595,257	5,057,205	119.0
災害復旧事業費	6,316,883			188,861	6,505,744	6,327,483	178,261	102.8
総計(1+2)	482,057,578	24,740	4,143,744	18,738,531	504,964,593	541,427,734	△ 36,463,141	93.3

○ 性質別予算の構成図

(単位 千円、%)



## (3) 特別会計（企業会計を除く。）

(単位 千円、%)

会計名	令和4年度予算				令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
収入証紙等管理	2,104,315			2,104,315	1,964,258	140,057	107.1
給与等集中管理	94,808,000			94,808,000	96,063,000	△ 1,255,000	98.7
旅費集中管理	1,380,332			1,380,332	1,128,498	251,834	122.3
用品等調達	1,179,447			1,179,447	2,277,689	△ 1,098,242	51.8
会計事務集中管理	6,742,276			6,742,276	5,996,265	746,011	112.4
県債管理	96,878,170			96,878,170	96,183,067	695,103	100.7
土地取得事業	117,994			117,994	55,970	62,024	210.8
国民健康保険事業	78,445,959			78,445,959	85,174,174	△ 6,728,215	92.1
災害救助基金	151,373			151,373	114,953	36,420	131.7
母子父子寡婦福祉資金	41,610			41,610	28,357	13,253	146.7
中小企業近代化資金助成事業	136,305			136,305	20,675	115,630	659.3
流通団地及び工業団地造成事業	2,401,920		103,386	2,505,306	1,493,700	1,011,606	167.7
農業改良資金助成事業	50,595			50,595	54,984	△ 4,389	92.0
県営林事業	239,934			239,934	200,078	39,856	119.9
林業・木材産業改善資金助成事業	1,303,228			1,303,228	1,303,465	△ 237	100.0
沿岸漁業改善資金助成事業	34,105			34,105	23,889	10,216	142.8
港湾整備事業	439,603			439,603	719,073	△ 279,470	61.1
高等学校等奨学金	206,075			206,075	165,863	40,212	124.2
計	286,661,241	0	103,386	286,764,627	292,967,958	△ 6,203,331	97.9

## (4) 企業会計

(単位 千円、%)

会計名	令和4年度予算				令和3年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
流域下水道事業	2,152,542			2,152,542	2,006,304	146,238	107.3
電気事業	1,772,025			1,772,025	1,525,759	246,266	116.1
工業用水道事業	379,905			379,905	401,025	△ 21,120	94.7
病院事業	18,658,862			18,658,862	17,191,329	1,467,533	108.5
計	22,963,334	0	0	22,963,334	21,124,417	1,838,917	108.7

3 県債及び一時借入金の状況

(1) 県債

令和3年度末現在の一般会計と特別会計をあわせた現在高は、958,617,264千円で、令和2年度末と比べ、45,451,583千円、5.0パーセント増加しています。

○目的別現在高

令和3年度末における現在高は、次の表のとおりです。

(単位 千円)

区分	元年度末現在高	2年度末現在高 (A)	3年度末現在高		令和3年度対 令和2年度増減額 (B)－(A)
			現在高(B)	割合	
1 普通債	465,955,261	483,826,871	532,853,372	56.3	49,026,501
(1) 土木産	330,958,135	343,759,366	379,112,320	( 40.1 )	35,352,954
(2) 農林水産	55,978,194	55,161,068	60,451,025	( 6.4 )	5,289,957
(3) 教育	39,223,186	42,238,042	45,347,505	( 4.8 )	3,109,463
(4) 公営住宅	3,391,112	3,398,547	4,169,606	( 0.4 )	771,059
(5) 警察消防	13,210,398	14,741,777	18,655,104	( 2.0 )	3,913,327
(6) 庁舎	3,466,689	3,319,875	2,974,770	( 0.3 )	△ 345,105
(7) 商工	5,523,132	6,828,017	7,683,831	( 0.8 )	855,814
(8) 総務	4,158,035	3,877,206	3,572,939	( 0.4 )	△ 304,267
(9) 衛生	110,285	782,885	1,215,485	( 0.1 )	432,600
(10) 民生	9,845,597	9,674,117	9,665,153	( 1.0 )	△ 8,964
(11) 労働	90,498	45,971	5,634	( 0.0 )	△ 40,337
2 災害復旧債	19,347,416	21,808,362	23,881,620	2.5	2,073,258
(1) 土木産	17,146,601	18,893,535	20,757,804	( 2.2 )	1,864,269
(2) 農林水産	1,990,939	2,713,315	2,927,689	( 0.3 )	214,374
(3) 教育	155,002	153,253	154,503	( 0.0 )	1,250
(4) 総務	18,600	18,600	18,600	( 0.0 )	
(5) 警察	36,274	29,659	23,024	( 0.0 )	△ 6,635
3 特別地方債					
4 住民税等減税補てん債	1,252,148	1,172,347	1,147,233	0.1	△ 25,114
5 臨時税収補てん債					
6 特定資金債					
7 臨時財政対策債	351,775,657	345,585,841	340,808,178	36.0	△ 4,777,663
8 減収補てん債		4,318,961	4,318,961	0.5	
9 借換債	9,192,400	8,110,500	7,028,600	0.8	△ 1,081,900
10 退職手当債	37,305,588	35,502,457	35,809,451	3.8	306,994
計 (一般会計)	884,828,470	900,325,339	945,847,415	100.0	45,522,076
公共用地先行取得債			54,000	0.4	54,000
中小企業近代化資金助成事業債	10,678,548	10,671,775	10,664,035	83.5	△ 7,740
就農支援資金助成事業債	143,616	109,717	76,969	0.6	△ 32,748
公有林整備事業債	1,843,233	1,758,850	1,674,845	13.1	△ 84,005
木材産業等高度化推進資金助成事業債	325,000	300,000	300,000	2.4	
計 (特別会計)	12,990,397	12,840,342	12,769,849	100.0	△ 70,493
合計	897,818,867	913,165,681	958,617,264		45,451,583

○参考

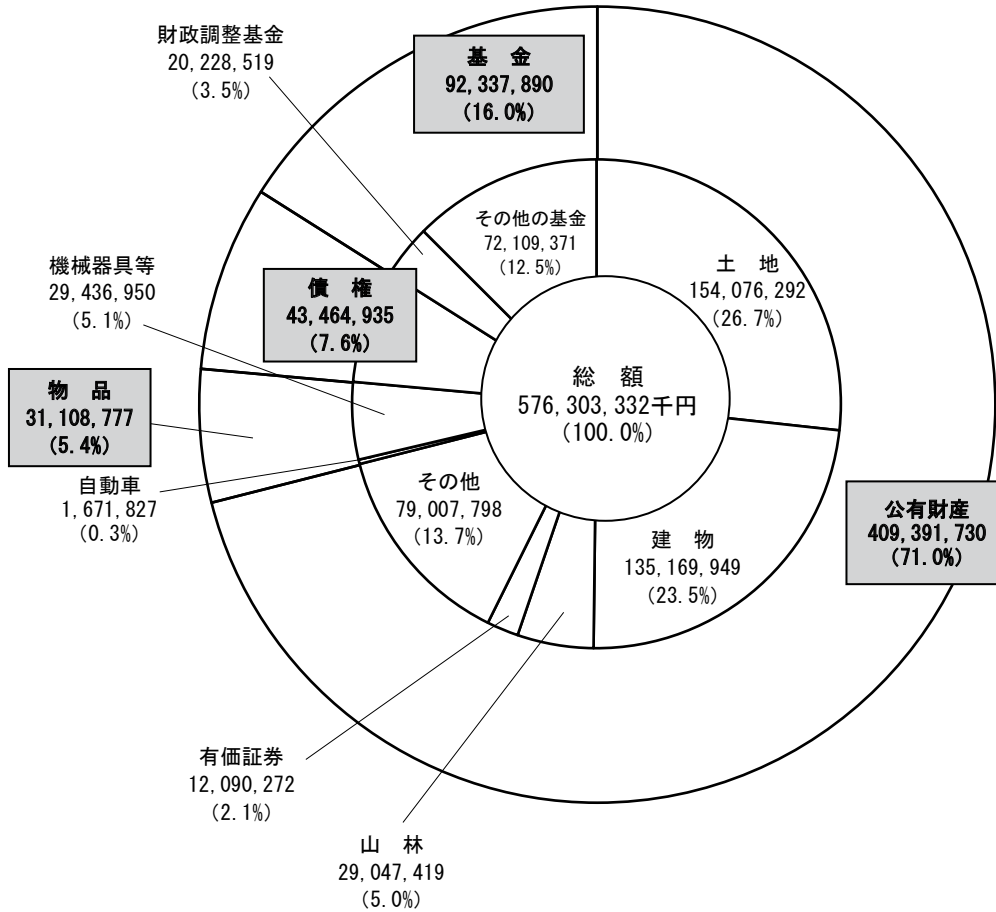
区分	元年度末現在高	2年度末現在高	3年度末現在高
準公営企業債			
(港湾整備事業特別会計)	3,233,816	2,843,171	2,261,107
(流通団地及び工業団地造成事業特別会計)	1,391,000	1,127,000	1,476,000

(2) 一時借入金

予算執行に当たって、歳計現金に不足を来す場合に借入れを行う一時借入金の最高限度額は、900億円となっています。

#### 4 県有財産の現況

県有財産は、令和4年9月30日現在で、576,303,332千円となり、令和4年3月31日現在と比較して22,303,544千円増加しました。



県有財産の総括表

(単位：千円、%)

財産の種類	金額	構成比
公有財産	409,391,730	71.0
物品	31,108,777	5.4
債権	43,464,935	7.6
基金	92,337,890	16.0
合計	576,303,332	100.0



5 公営企業業務状況及び決算状況

(1) 令和4年度前期の業務状況

ア 事業の概況

(ア) 流域下水道事業

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの令和4年度前期の処理水量は、3,700,580立方メートル（速報値）で、前年同期に対し89.7パーセント、処理予定水量に対し47.2パーセントとなりました。

(イ) 電気事業

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの令和4年度前期の水力発電の供給電力量は、84,632,498キロワット時で、前年同期に対し70.5パーセント、供給計画量に対し77.9パーセントとなりました。また、風力発電の供給電力量は、432,365キロワット時で、前年同期に対し79.6パーセント、供給計画量に対し71.5パーセントとなりました。

(ウ) 工業用水道事業

令和4年度前期の鏡川工業用水道の給水量は、4,611,901立方メートルで、前年同期に対し100.0パーセント、給水予定量に対し104.0パーセントとなりました。また、香南工業用水道の給水量は、502,344立方メートルで、前年同期に対し99.6パーセント、給水予定量に対し102.5パーセントとなりました。

(エ) 病院事業

令和4年度前期の病院利用状況は、入院患者数80,554人、稼働病床利用率は81.7パーセントで、前年同期に比べて1,663人の増となり、外来患者数は112,744人で475人の減となりました。

イ 経理の状況

(単位 円、%)

区分	収入			支出		
	年間予定額	前期収入額	比率	年間予定額	前期支出額	比率
流域下水道事業	1,580,626,842	483,223,410	30.6	1,641,563,231	474,305,702	28.9
電気事業	1,759,894,570	869,788,582	49.4	1,397,572,214	896,150,200	64.1
工業用水道事業	193,093,783	99,590,773	51.6	300,306,937	106,783,030	35.6
病院事業	18,603,950,537	8,864,562,258	47.6	19,945,821,150	8,452,536,925	42.4

(2) 令和3年度の決算状況

ア 総括表

(単位 円)

区分	収入(A)	支出(B)	差引き(A)-(B)
流域下水道事業	1,234,848,501	1,250,676,788	△15,828,287
電気事業	1,564,336,350	1,171,148,262	393,188,088
工業用水道事業	278,175,511	232,235,216	45,940,295
病院事業	15,035,069,550	15,181,634,365	△146,564,815

## イ 事業の概況

### (ア) 流域下水道事業

令和3年度の処理水量は、7,912,872立方メートルで、処理予定水量7,725,955立方メートルに対し102.4パーセントとなりました。収支については、総収入額1,234,848,501円に対し、総支出額1,250,676,788円で、差引き15,828,287円の純損失となりました。

なお、未処分利益剰余金については、全額を翌年度に繰り越すこととし、繰越利益剰余金の合計は、205,715,559円となりました。

### (イ) 電気事業

令和3年度の水力発電の供給電力量は、157,857,378キロワット時で、供給計画量170,399,000キロワット時に対し92.6パーセントとなりました。また、風力発電の供給電力量は、1,140,659キロワット時となりました。収支については、総収入額1,564,336,350円に対し、総支出額1,171,148,262円で、差引き393,188,088円の純利益となりました。

なお、未処分利益剰余金については、減債積立金などへの積立てや、資本金への組入れを行う予定です。

### (ウ) 工業用水道事業

令和3年度の鏡川工業用水道の給水量は、8,953,158立方メートルで、給水予定量8,941,770立方メートルに対し100.1パーセントとなりました。また、香南工業用水道の給水量は、985,848立方メートルで、給水予定量1,090,255立方メートルに対し、90.4パーセントとなりました。収支については、総収入額278,175,511円に対し、総支出額232,235,216円で、差引き45,940,295円の純利益となりました。

なお、未処分利益剰余金については、減債積立金などへの積立てや、資本金への組入れを行う予定です。

### (エ) 病院事業

令和3年度決算は、総収入額15,035,069,550円に対し、総支出額15,181,634,365円で、差引き146,564,815円の純損失となりました。

なお、欠損金の処理については、全額を翌年度に繰り越すこととし、繰越欠損金の合計は、12,767,265,020円となりました。

## 6 財政健全化に関する指標

令和3年度決算に基づき算定しました健全化判断比率及び資金不足比率は、次のとおりです。

### (1) 健全化判断比率

いずれの指標も早期健全化基準を下回っています。

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (3.75)	— (8.75)	10.6 (25.0)	173.3 (400.0)

備考 1 実質赤字比率及び連結実質赤字比率がないため、「—」としました。

2 括弧内は、早期健全化基準です。

### (2) 資金不足比率

いずれの会計も資金不足は生じていません。

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
高知県流通団地及び工業団地造成事業特別会計	—	20%
高知県港湾整備事業特別会計	—	
高知県流域下水道事業会計	—	
高知県電気事業会計	—	
高知県工業用水道事業会計	—	
高知県病院事業会計	—	

備考 1 資金不足比率がないため、「—」としました。

2 経営健全化基準は、会計ごとに適用します。

## む す び

以上簡単ですが、財政状況について説明しました。

本年度の予算は、限られた財源のもとで厳しい選別を経て計上されたもので、これが期待された効果を発揮し、県民の皆様の満足度の向上に結びつけていくことができるよう、予算の的確かつ円滑な執行に全力を傾けて取り組んでまいります。どうぞ県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。